

氏名	所属	職名	取得学位	専門分野	主な論文・著作・業績
眞瀬 智彦	救急・災害医学講座	教授	博士（医学）	災害医学 脳神経外科学	①南海トラフ地震における支援県の役割について 東日本大震災の被災県から Japanese Journal of Disaster Medicine(2189-4035)28巻Suppl. Page164(2024.02) ②日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震、医療搬送における考察 日本救急医学会雑誌(0915-924X)34巻12号 Page723(2023.12) ③大規模災害時の医療活動 糖尿病(0021-437X)66巻5号 Page396-397(2023.05) ④人材育成 東日本大震災被災地からの発信 Japanese Journal of Disaster Medicine(2189-4035)27巻Suppl.2 Page np1(2023.04) ⑤COVID-19パンデミックにおけるクラスター対応 岩手県における新型コロナウイルス感染症クラスター対応 Japanese Journal of Disaster Medicine(2189-4035)27巻Suppl. Page113-115(2022.09)
高橋 学	救急・災害医学講座	教授	博士（医学）	救急医学 集中治療医学 整形外科学	①敗血症患者に対する血球細胞除去用浄化器「アダカラム」の使用経験 日本急性血液浄化学会雑誌(2185-1085)15巻1号 Page36-41(2024.06) ②Practical approach to thrombocytopenia in patients with sepsis: a narrative review Thromb J. 2024 Jul 22;22(1):67. ③新たなエンドトキシン測定法を用いたPMX-DHPによるエンドトキシン除去能の検討 日本救急医学会雑誌(0915-924X)34巻12号 Page698(2023.12) ④Development of a newly immunoassay specific for mouse presepsin(sCD14-ST). scientific reports. 12:21724(2022) ⑤Auto-brewery syndrome caused by oral fungi and periodontal disease bacteria/Acute Medicine & Surgery.8(1):e652(2021)
藤田 友嗣	救急・災害医学講座	講師	博士（薬学）	環境・衛生系薬学	① 液体クロマトグラフ質量分析計による血清中のアセトアミノフェン,カフェイン,デキストロメトルファンの一斉分析法 中毒研究(0914-3777)37巻1号 Page53-56(2024.03) ②Diagnostic method of mass spectrometry for detecting lymph node metastasis of non-small cell lung cancer Thorac Cancer. 2024 Jan;15(3):209-214 ③静脈用脂肪乳剤投与によるアミトリプチリンの体内挙動 日本薬学会年会講演要旨集38年会 Page188(2023.05) ④.Detection of major psychoactive compounds (safrole, myristicin, and elemicin) of nutmeg in human serum via GC-MS/MS using MonoSpin® extraction: Application in a nutmeg poisoning case J Pharm Biomed Anal. 2023 Sep 20:234 ⑤界面活性剤による中毒に関して/第35回日本中毒学会東日本地方会(2022)
菅 重典	救急・災害医学講座	特任講師	博士（医学）	救急医学 整形外科学	①呼吸不全を呈した多発外傷患者に対するSpineDamageControlの有用性の検討 日本救急医学会雑誌(0915-924X)34巻12号 Page741(2023.12) ②Film Arrayにより惹起したウイルスが特定できた薬剤性肺炎の1例 日本集中治療医学会雑誌(1340-7988)30巻Suppl.1 Page S766(2023.06) ③敗血症患者の難治性発作性辛抱細胞による血行動態不良に対しランジオロールとアミダロンの併用が著効した1例/ 第36回日本救命医療学会総会・学術集会(2021) ④ガス産生性腸腰筋膿瘍および可能性脊椎炎に対し局所高濃度抗菌薬投与を施行した敗血症/第48回日本救急医学会総会・学術集会(2020) ⑤骨盤輪骨折に対する脊椎インストゥルメントを用いた低侵襲固定の工夫/第116回東北整形災害外科学会 (2019)

佐藤 寿穂	救急・災害医学講座	助教	博士（医学）	救急医学 集中治療医学	①敗血症性ショックから心肺停止を来した大腸穿孔症例に対するpolymyxin B-immobilized fiber column direct hemoperfusion施行時に継続して炎症性サイトカインを検討した1例/エンドトキシン血症救命治療研究会誌.24(1):279-85(2020) ②絞扼性腸閉塞に対する診断と治療/第55回日本腹部救急医学会総会（2019） ③上部消化管穿孔に対する治療の現状／第54回日本腹部救急医学会総会（2018） ④Regulating migration of esophageal stents - management using a Sengstaken-Blakemore tube: A case report and review of literature./World J Gastroenterol./24(28):3192-7（2018）
佐藤 正幸	救急・災害医学講座	助教	博士（医学）	救急医学 循環器内科学	①Clinical Performance of a New Soluble CD14-Subtype Immunochromatographic Test for Whole Blood Compared with Chemiluminescent Enzyme Immunoassay: Use of Quantitative Soluble CD14-Subtype Immunochromatographic Tests for the Diagnosis of Sepsis PLoS One. 2015 Dec 1;10(12):e0143971. doi: 10.1371/journal.pone.0143971. eCollection 2015. ②たこつば型心筋症を合併した有機リン中毒の1例/第31回日本中毒学会東日本地方会(2017) ③敗血症性ショックに対するpolymyxin B-immobilized fiber column direct hemoperfusion 施行時の炎症性サイトカインと抗炎症性サイトカインの経時的推移の検討. エンドトキシン血症救命治療研究会誌. 24(1):294-302（2020） ④von Recklinghausen病に合併した左頸横動脈破綻の1例/第48回日本救急医学会総会・学術集会(2020) ⑤ヨード造影剤により発症したKounis症候群の1例/第47回日本救急医学会総会・学術集会（2019） ⑥バルプロ酸中毒に対して L- カルニチンを投与した 2 例/第47回日本中毒学会総会・学術集会（2025）
森野 豪太	救急・災害医学講座	助教	博士（医学）	救急医学 整形外科学	①Antibody-mediated soluble CD14 stabilization prevents agitation-induced increases in presepsin levels in blood component specimens Biotechniques. 2021 Mar;70(3):160-166 ②ドレナージ困難な鎖骨周囲膿瘍の感染制御にISAP(intra-soft tissue antibiotics perfusion)が奏功した1例 東北救急医学会総会・学術集会・35回 Page55(2021.07) ③頸椎化膿性脊椎炎に対して筋間アプローチを用いて後方固定を施行した1例 東北整形災害外科学会雑誌(1348-8694)65巻1号 Page197(2022.06) ④High mobility group box 1を継続して検討した敗血症性acute respiratory distress syndromeの1例 エンドトキシン血症救命治療研究会誌(1348-821X)24巻1号 Page266-271(2020.12)
藤原 弘之	救急・災害医学講座	助教	学士	災害医学	①情報管理（EMIS、J-SPEED）, カレントセラピー, ライフメディコム, 31-37（2022） ②情報ツール〔無線機・衛星携帯電話・EMIS〕, これだけ！DMAT丸わかり超ガイド（阿南英明：編）, 中外医学社, 31-49（2021） ③災害におけるロジスティクス/日本医師会雑誌.災害医療2020大規模イベント,テロ対応を含めて, 第149巻・特別号(1)：78-79(2020) ④災害医療ロジスティクスと災害医学研究 Japanese Journal of Disaster Medicine(2189-4035)27巻Suppl.2 Page226(2023.04) ⑤叡智の結集:国際緊急援助隊の多様な活動 トルコ共和国における地震被害に対する国際緊急援助隊医療チームのロジスティクス活動 Japanese Journal of Disaster Medicine(2189-4035)28巻Suppl. Page207(2024.02)

富永 綾	救急・災害医学講座	助教	博士(医科学) 修士(薬学)	災害医学 薬毒物分析	①東日本大震災被災地を会場とした派遣型実践研修、日本災害医療ロジスティクス研修の意義 Japanese Journal of Disaster Medicine(2189-4035)28巻Suppl. Page351(2024.02) ②地域連携体制の構築-災害医療コーディネーター、DMATなど医療チームの初動対応/月刊薬事64:3201-3203(2022) ③ロジスティクス・EMISを理解しよう/レジデント 136:36-42(2022) ④岩手県におけるCovid-19感染症の軽症者、無症状者用宿泊療養施設における医薬品の使用状況/第26回日本災害医学会総会・学術集会(2021) ⑤ラグビーワールドカップ2019日本大会(釜石)における医療班携行医薬品の調査/第25回日本災害医学会総会・学術集会(2020)
金子 拓	救急・災害医学講座	助教	修士(看護)	看護学 災害医学	①DMA T看護師になりたいー災害急性期に活動する医療者をめざして 彩流社(2022/11) ②北海道胆振東部地震2018におけるわれわれの活動 Japanese Journal of Disaster Medicine(2189-4035)23巻3号 Page537(2019.02) ③金子拓, 三浦奈都子:救命救急センターに勤務する新卒看護師の看護実践能力、学習ニーズ、職場サポートの実態調査. 日本集中治療医学会 第8回東北支部学術集会. 2024年7月. 盛岡 ④金子拓, 三浦奈都子:救命救急センターに勤務する既卒看護師と新卒看護師の実態調査と職場サポートに関する研究. 第26回日本救急看護学会学術集会. 2024年11月. 東京 ⑤金子拓.藤原弘之.富永綾.柏木杏奈.眞瀬智彦:地域で作成するBCP「災害時行動指針策定研修」に関する一考察.第30回日本災害医学会総会.学術集会.2025年3月.名古屋.
野々口 マリア	救急・災害医学講座	助教	博士(医学)	救急医学 整形外科学	①生物発光法を用いた新しいエンドトキシン測定法の開発Development of new endotoxin measurement assay using bioluminescence method.JIMA.72(5):181-89(2020.12) ②野々口マリア, 佐々航, 佐々木悠相, 菊地修平, 佐藤光太郎, 土井田稔:Pauwels分類Ⅲ型の大腿骨頸部骨折に対しASILOCKによる観血的整復固定術を施行し良好な骨癒合を得た4例/第73回東日本整形災害外科学会.2024年9月.小田原 ③野々口マリア,赤坂 俊樹, 佐々 航, 及川龍之介, 佐々木悠相, 菊地修平:小児外傷性骨端線損傷・閉鎖に対しLangenskiold手術を行った一例/第72回東日本整形災害外科学会.2023年9月.旭川 ④野々口マリア,菅 重典, 下山 賢, 森野豪太, 秋丸理世, 児玉善之, 高橋 学, 山田裕彦,井上義博:上腕動脈損傷に対し一次的体外シャントを施行した多発外傷の1例/第48 回日本救急医学会総会・学術集会.2020年11月.岐阜
横藤 壽	救急・災害医学講座	助教	博士(医学)	救急医学 整形外科学 中毒学	①岩手医科大学高度救命救急センターで治療した有機リン中毒62症例の検討 JIMA.74(4):131-41(2022.10) ②外傷後2度の上肢動脈破裂をきたした神経線維腫症1型の1例. 第120回東北整形災害外科学会(2023) ③自殺目的に大量服薬をしたミドトリン塩酸塩中毒の1例. 第46回日本中毒学会総会・学術集会(2024)
寺山 茉莉	救急・災害医学講座	助教 (任期待)	医学(博士)	呼吸器内科学	①Clinical relevance of leukocyte-associated endotoxins measured by semi-automatic synthetic luminescent substrate method .Sci Rep. 2023 Mar 14;13(1):4230. ②新たな白血球分離法を用いた新規血漿エンドトキシン測定法の開発 日本救急医学会雑誌(0915-924X)32巻12号 Page1809(2021.11)

吉直 大佑	救急・災害医学講座	助教 (任期付)	医学（博士）	救急医学 整形外科学	①Comparison of diagnostic ability of novel blood endotoxin measurement method using leukocyte-rich plasma sample and existing sepsis markers. JIMA. 76(4):111-120(2024) ②突発的な腸腰筋血腫とAPTTの著明な延長から後天性血友病を疑った2症例. 第52回日本救急医学会総会・学術集会(2024) ③白血球分画エンドトキシン測定 of 敗血症検査としての有用性の検討/第50回日本集中治療医学会学術集会(2023) ④救命休肢し得た侵襲肺炎球菌感染症による電撃性紫斑病の1例/日本救命医療学会雑誌.36:19-24(2022) ⑤ECPRを施行し機能障害なく退院した偶発性低体温症の1例. 第35回東北救急医学会・学術集会(2021)
星 眞太郎	救急・災害医学講座	助教 (任期付)	学士（医学）	救急医学 整形外科学	①腕神経叢ブロック後に心肺停止となった若年男性に対して、局所麻酔中毒を疑い脂肪乳剤（Intralipos）を使用した1例. 第52回日本救急医学会総会・学術集会(2024). ②多併存疾患高齢者のDISH胸椎椎体骨折にSpine Damage Controlが有用であった1例. 第120回東北整形災害外科学会(2023)
藤野 靖久	岩手県高度救命 救急センター	特任准教授	博士（医学）	救急医学 消化器内科学 中毒学	①食道・胃静脈瘤. 今日の診断指診 第9版(2025). ②初期のアトロピン投与を制限し、腸洗浄とPAM（pralidoxime iodide）投与により治療したジメチル型有機リン中毒の7例. 中毒研究(0914-3777)2019;32(4):399-405. ③Acute pancreatitis-induced thrombotic thrombocytopenic purpura with recurrent acute pancreatitis. Clinical Journal of Gastroenterology 2016;9:104-108. ④Risk factors for early re-bleeding and associated hospitalisation in patients with colonic diverticular bleeding. Colorectal Disease 2013;15:982-986. ⑤大腸腺腫内癌のDNA ploidyおよび増殖細胞核抗原,p53遺伝子産物の検討. Cytometry Research 1994;4(1):13-18.
小鹿 雅博	岩手県高度救命 救急センター	講師	博士（医学）	消化器外科学	①Under the Covers: A Sharp Foreign Body Buried Within the Lumen Am J Gastroenterol. 2024 Mar 18;119(6):1013. ②Potentially Lethal Combination of Fruit and Gastric Acid: The Persimmon Bezoar Causing Esophageal Rupture Am J Gastroenterol. 2023 Nov 1;118(11):1918. ③屋成信吾：胃石の胸腔穿破を伴った食堂破裂の1例/第47回日本外科系連合学会学術集会(2022) ④鈴木泰：岩手県高度救命救急センターの敗血症治療/第32回日本外科感染症学会総会学術集会(2019) ⑤佐々木秀作：絞扼性腸閉塞に対する診断と管理／第54回日本腹部救急医学会総会(2018)
千田 光平	岩手県高度救命 救急センター	講師	博士（医学）	脳神経外科学	①Chida K, Takahashi T, Igarashi S, Fujimoto K, Ogasawara Y, Fujiwara S, Koji T, Kubo Y, Ogasawara K. Rupture of Vertebral Artery Dissecting Aneurysm after mRNA Anti-COVID-19 Vaccination: A Report of Two Cases. NMC Case Rep J 28:95-100(2022) ②Chida K, Shimada Y, Fujimoto K, Yoshida J, Kojima D, Fujiwara S, Kobayashi M, Yoshida K, Sasaki M, Ogasawara K: Identification of the distal end of carotid plaque using 3-dimensional fast spin echo T1-weighted magnetic resonance plaque imaging. J Stroke Cerebrovasc Dis 29:104680(2020) ③Editorial: Chronic subdural hematoma: Overview of recent therapeutic advancements Front Neurol. 2023 Apr 3:14 ④ Chida K, Sugawara A, Koji T, Beppu T, Mue Y, Sugai T, Ogasawara K. Primary Intramedullary Malignant Lymphoma in the Cervical Cord with a Presyrinx State. Cureus. 30:e2006(2017) ⑤文部科学省科学研究費補助金 基盤研究（C）「課題名：ナイロン糸頸動脈狭窄モデルを用いた段階的血行再建後の脳循環変化の検討」2024-2026年

三崎 俊斉	岩手県高度救命救急センター	特任講師	博士（医学）	脳神経外科学	①ミクロの視点でマクロな脳を旅するめくるめく脳神経と脳血管の世界. ブレインナーシング. 2018；34（1）：40-65. ②前脈絡叢動脈閉塞をきたした巨大血栓化内頸動脈瘤に対するステント併用コイル塞栓術の1例. 第37回日本脳神経血管内治療学会学術集会（2021） ③当院における血栓回収術/血栓溶解術に伴う穿刺部合併症についての検討. 第38回日本脳神経血管内治療学会学術集会（2022） ④当院での血栓回収療法における時間短縮に向けた取り組み. 第39回日本脳神経血管内治療学会学術集会（2023） ⑤脳卒中治療の現状について～当院の取り組みを踏まえて～. 日本病院薬剤師会東北ブロック 第13回学術大会（2024）
石井 修平	岩手県高度救命救急センター	助教	医学（博士）	泌尿器科学	①Association of radiation doses to individual part of periprostatic area in cases of iodine-125 prostate brachytherapy with erectile dysfunction/岩手医学雑誌.73(4):151-163(2021) ②I-125前立腺癌密封小線源療法における前立腺表面部位別放射線量と勃起不全との関連に関する研究/日本性機能学会第32回学術集会(2022) ③I-125前立腺癌密封小線源療法における前立腺表面部位別放射線量と勃起不全との関連に関する研究/第109回日本泌尿器科学会総会(2022)
佐々木 秀策	岩手県高度救命救急センター	助教	学士（医学）	消化器外科学	①エドルミズ内服にて化学療法継続できた進行胃癌の1例. 第44回日本臨床栄養学会総会/第43回日本臨床栄養協会総会第20回大連合大会(2022) ②地域における超高齢者に対する腹部緊急手術についての検討. 第56回日本腹部救急医学会総会（2020） ③成人突発性腸重積の2例. 第55回日本腹部救急医学会総会(2019)
丹田 実	岩手県高度救命救急センター	助教	学士	呼吸器内科学	①寺山茉莉：高齢女性に発症した肺病変を伴うツツガムシ病の1例/第228回日本内科学会東北地方会(2023) ②寺山茉莉：新たな白血球分離法を用いた新規血漿エンドトキシン測定法の開発/第49回日本救急医学会総会・学術集会(2021) ③小豆嶋正晴：糖尿病性ケトアシドーシスに縦隔気腫・脊柱管内硬膜外気腫を合併した2型糖尿病の1例/第36回日本救命医療学会総会・学術集会(2021)
筒井 章太	岩手県高度救命救急センター	助教	博士（医学）	脳神経外科学	①Assessment of Heating on Titanium Alloy Cerebral Aneurysm Clips during 7T MRI/AJNR Am J Neuroradiol.43:972-7(2022) ②Quantitative assessment of susceptibility artifacts produced by titanium alloy cerebral aneurysm clips on 7 tesla magnetic resonance images/Journal of Iwate Medical Association.73:215-26(2021) ③頭蓋内外進展型三叉神経鞘腫に対し内視鏡下経鼻的経上顎洞法単独で治療した一例/脳神経外科速報.30:428-33(2020) ④7T MRIにおける チタン製脳動脈瘤クリップのアーチファクトの定量的評価/脳神経外科手術と機器学会(2022)

八 一	岩手県高度救命 救急センター	助教	博士（医学）	心臓血管外科学 先天性心疾患 外科学一般	①八一,平田康隆：難治性胸水 XIII因子製剤 小児外科 54(8): 782-785, 2022. ②Yakuwa K, Miyaji K, Kitamura T, Miyamoto T, Ono M, Kaneko Y. Neutrophil-to-lymphocyte ratio is prognostic factor of prolonged pleuraleffusion after pediatric cardiac surgery. JRSM Cardiovasc Dis. 2021 Apr 19;10:20480040211009438. doi:10.1177/20480040211009438. eCollection 2021 Jan-Dec. ③八一1), 三崎泰志2), 伊藤裕司3), 金子幸裕1):1)国立成育医療研究センター心臓血管外科, 2)国立成育医療研究センター循環器科, 3)国立成育医療研究センター新生児科:心室中隔欠損を有する出生体重382gの児に対する肺動脈絞扼術 日本周産期・新生児医学会雑誌 52(4): 1125-1128, 2016. ④八一, 林泰佑, 進藤考洋, 平田陽一郎, 犬塚亮, 清水信隆, 香取竜生：東京大学医学部附属病院小児科 日本小児循環器学会雑誌 30(2): 184-191, 2014. ⑤八一, 森下寛之, 武井哲理, 吉竹修一, 阿知和郁也, 金子幸裕：国立成育医療研究センター 心臓血管外科[I-OR10-02]. 小児心臓手術後の難治性胸水に対するオクトレオチドと第XIII因子製剤のランダム化比較試験（中間報告）日本小児循環器学会雑誌 35(suppl): 107-108, 2019.
石田 馨	岩手県高度救命 救急センター	助教 （任期付）	博士（医学）	外科学一般 消化器外科学	①Ishida K, Nishizuka S, Kume K, Nukatsuka M, Sato K, Endo F, Katagiri H, Kobunai T, Takechi T, Koeda S, Wakabayashi G : Drug-tolerant Gastric Cancer Cell Subpopulation Enriched by 5-Fluorouracil Acquires Malignant Phenotype/ American Association for Cancer Research (2014) ②石田 馨, 西塚 哲, 大森 幸美, 久米 浩平, 佐藤 慧, 岩谷 岳, 肥田 圭介, 若林 剛： ヒト胃癌細胞株を用いた5-FU隔日投与モデルによる抗腫瘍効果の評価/ 第52回日本癌治療学会学術集会（2014） ③石田 馨, 須藤 隆之,梅邑 晃, 御供 真吾： 単孔式腹腔鏡下手術で胆嚢摘出術とヘルニア手術を同時施行した1例/ 日本臨床外科学会, 74(4)1010-1014(2013) ④石田 馨, 西塚 哲, 久米 浩平, 糖塚 守, 佐藤 慧, 遠藤 史隆, 片桐 弘勝, 岩谷 岳, 小武 内尚, 武知 貞士, 肥田 圭介, 若林 剛： 5-FU寛容性胃癌細胞集団における悪性形質の獲得/第47回制癌剤適応研究会（2014） ⑤石田 馨,佐藤 寿穂, 吉田 宗平, 小鹿 雅博, 井上 義博, 佐々木 章： 絞扼性イレウスに対する治療と管理/第52回日本腹部救急医学会（2016）

藤澤 良介	岩手県高度救命 救急センター	助教 (任期付)	博士（医学）	外科学一般 消化器外科学	① Ryosuke Fujisawa, Yuji Akiyama, Takeshi Iwaya, Fumitaka Endo, Haruka Nikai, Shigeaki Baba, Takehiro Chiba, Toshimoto Kimura, Takeshi Takahara, Koki Otsuka, Hiroyuki Nitta, Masaru Mizuno, KeisukeKoeda, Akira Sasaki: Giant gastrointestinal stromal tumor of the mediastinum associated with an esophageal hiatal hernia and chest discomfort: a case report/ Surg Case Rep, 4:144(2018) ② Ryosuke Fujisawa, Yuji Akiyama, Takeshi Iwaya, Fumitaka Endo, Keisuke Koeda, Akira Sasaki: Need for routine feeding jejunostomy for enteral nutrition after thoracoscopic esophagectomy/International Congress of the Endoscopic and Laparoscopic Surgeons of Asia (2018) ③ 藤澤 良介, 岩谷 岳, 佐々木 教之, 二階 春香, 遠藤 史隆, 馬場 誠朗, 秋山 有史, 長谷川 康, 木村 聡元, 高原 武志, 大塚 幸喜, 新田 浩幸, 肥田 圭介, 杉本 亮, 上杉 憲幸, 菅井 有, 佐々木 章: Stage IVの原発性食道腺様嚢胞癌に対して胸腔鏡下食道切除術を施行し治癒を得られた1例/第33回日本内視鏡外科学会総会 (2020) ④ Ryosuke Fujisawa, Takeshi Iwaya, Fumitaka Endo, Masashi Idogawa, Noriyuki Sasaki, Hayato Hiraki, Shoichiro Tange, Tomomi Hirano, Yuka Koizumi, Masakazu Abe, Tomoko Takahashi, Mizunori Yaegashi, Yuji Akiyama, Mari Masuda, Akira Sasaki, Fumiaki Takahashi, Yasushi Sasaki, Takashi Tokino, Satoshi S. Nishizuka: Early dynamics of circulating tumor DNA predict chemotherapy responses for patients with esophageal cancer/Carcinogenesis, 42(10): 1239-1249(2021) ⑤ 藤澤 良介, 秋山 有史, 田金 恵, 二階 春香, 遠藤 史隆, 馬場 誠朗, 梅邑 晃, 片桐 弘勝, 鈴木 信, 岩谷 岳, 大塚 幸喜, 新田 浩幸, 肥田 圭介, 佐々木 章: 食道扁平上皮癌に対する放射線照射後の悪性狭窄への緩和的金属ステント留置の安全性の検討/第122回日本外科学会定期学術集会 (2022)
今成 慧祐	岩手県高度救命 救急センター	助教 (任期付)	博士(医学)	消化器内科学	①Burkittリンパ腫の化学療法導入前・後の内視鏡所見の経過を追えた一例. 第212回日本消化器病学会東北支部例会/第167回日本消化器内視鏡学会東北支部例会 (2022) ②イピリムマブとニボルマブ併用投与後に発症した大腸炎の一例. 第206回日本消化器学会東北支部例会 (2019)